

社会福祉法人
 棚倉町社会福祉協議会
 棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
 電話 (0247) 33-2623
 FAX (0247) 23-1525

しあわせ

棚中生全員から心のこもった贈りもの ありがとうございました！



今年度は新型コロナウイルスの影響で文化祭（日輪祭）を通常通り開催することができず、合唱コンクールは学年別に行われました。

合唱コンクールの待機時間を活用し何かできないかと生徒会と実行委員会で話し合い、このような状況だからこそできることを行い、地域の役に立つことができれば良いのではないかとということで一人一つずつマスクを手作りしました。



いただいた350枚のマスクは町内の9施設に配布しました。

社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行っています。住み慣れた町（地域）で安心して、生活できるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次

	ページ
・新年のご挨拶	2
・御寄附者紹介・社協のホームヘルプサービス・愛ちゃん希望くんだより	3
・しあわせ指定居宅介護支援事業所	4
・地域包括支援センター	5
・ボランティアセンター	6～7
・お知らせコーナー	8



新年のごあいさつ

棚倉町社会福祉協議会
会長（町長）
湯座 一平

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、それぞれの感慨や抱負を胸に、新しい年をお迎えになられたことと存じます。

また、日頃より当社会福祉協議会の運営につきましては、温かいご支援とご協力をいただきありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により多くの事業が延期・中止等余儀なくされました。今だに感染は拡大しており、これまで以上の警戒が必要な状況となっています。町民の皆様には、感染リスクが高まる「5つの場面」を出来るだけ避け「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」に気を配っていただく事と「新しい生活様式」の継続をお願いします。

さて、社会や家庭のあり様が大きく変化し、地域においては人と人とのつながりが希薄化するなど住民の福祉課題や生活課題が多様化・深刻化しています。

この様な状況の下、当社会福祉協議会では民生児童委員協議会はもとより、ボランティア団体等と協働しながら町民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会の実現を目指す地域福祉活動を積極的に展開してまいりますので、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、健康で、喜びと幸せに満ちた1年となりますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。
深く感謝申し上げます。(令和2年9月23日～令和2年12月9日)

御遺志による寄附 (順不同)

原 喜久男様	一 色	根本 正様	下 町	薄葉 一人様	堤	永山 清様	流
秋本 和彦様	中山本	大谷 秀正様	富 岡	近藤 文夫様	大 梅	二瓶 良一様	千駄櫃
原 崇寿様	古 町	野村 秀昭様	金沢内	小池 善美様	塚 原	八巻 春一様	仁公儀
緑川 光幸様	城 跡	会笠 弘様	南 町	田中 順子様	日向前	笹原美智夫様	瀬ヶ野
河崎 克司様	水白田	面川 春男様	城 跡	野中 喜嗣様	寺 山	大沼 敏郎様	丸 内



愛ちゃん希望くんだより



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動 ご協力ありがとうございました

10月1日から実施した「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。募金結果と配分実績については、令和3年4月1日発行予定の当会広報「しあわせ第121号」にて報告いたします。



ごぞんじですか？

社協のホームヘルプサービス



サービスの種類	対 象 者	サービスの内容
軽度生活援助事業	日常生活の援助を必要とする、おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及び身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者のみの世帯並びにこれに準じた世帯。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 宅配の手配・食材の買物などの食事・食材の確保 2. 寝具類等の大物の洗濯・日干し、クリーニングの洗濯物搬出入 3. 家屋内の整理・整頓

※ご利用希望の方は、棚倉町役場健康福祉課高齢者係にお申し込みください。利用時間は週1回1時間、負担額はサービスに要した料金の3割（現在1回672円）となっています。



しあわせ指定居宅介護支援事業所



～ケアマネ便り⑥2～

今回は花園にお住まいの松田縫子さん（100歳）をご紹介します。

「自然に生きる」ということ

「吾輩は猫である。名前はまだ無い」と大好きな文学をスラスラと暗唱する縫子さんを担当させていただくようになり、5年になります。当時から頭の回転が速く、ハキハキと話される様子が印象的でした。



縫子さんは、9人兄弟の末っ子として矢祭町下関河内で生まれました。棚倉高等女学校卒業後は、東大医学部看護学校で医学を学び、病院で働きました。時代は太平洋戦争さなかで、海軍省事務にも携わりました。30歳の頃、姉の勧めもあり、養護教諭の資格を取得し埴町の小中学校を中心に従事しました。同じ小学校教員だったご主人と結婚。3人の息子さんに恵まれました。息子さんと100年の歴史を紐解き、昔話に花が咲きます。

県外に住んでいた息子さんは、住み込みで両親の面倒を見ていました。夫の仲男さんが92歳で他界したことで、縫子さんを一人にしておけず、同居へと踏み切りました。

平成29年に右大腿骨骨折で入院した時には、手術をするかどうかで大変悩みました。縫子さんは「手術はしたことがないし、年齢も大きく何かあったら大変」と、これまでの経験に基づき保存的療法を選択しました。

その後 歩行は困難になりましたが、体と上手に付き合いながら生活しています。現在は、週1回の訪問入浴を利用し、心身ともにさっぱりされています。スタッフとの交流も楽しみの一つです。新聞を読むのが日課だそうで、その情報量の多さに感服しています。体調が良い時には、車いすに乗せてもらい、高台にある自宅からの景色を眺め、縁側で日向ぼっこを楽しみます。



縫子さんに元気の秘訣を伺うと「自然に生きること。自分のやりたいことや好きなことをやること！」それから「勉強は若い内でないとできない！」とのありがたいお言葉でした。まるで私の背中を押してもらっているようで、温かい気持ちになりました。これからも、いろいろなお話を聞かせてください。楽しみにしています。

祝 松田縫子様 百歳



☆去年9月に内閣総理大臣から頂きました。

☆松田さん（要介護3）が利用している介護保険のサービス

★訪問入浴



★福祉用具レンタル



※介護支援専門員が介護保険サービス利用のお手伝いをします。
お気軽にご相談ください。☎33-2623（担当：佐藤・江戸・安久津・西牧）

明けまして おめでとうございます 地域包括支援センターです



～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎33-7811

※休日や夜間も電話転送により対応しています。

1 区自治会福祉懇談会『新しい生活様式と介護予防について』

1区自治会では年に1回、福祉懇談会を開催しています。例年は会食などの交流と福祉に関する講話をしていたところ、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して、講話のみとなりましたが、13名の方が参加されました。

『新しい生活様式と介護予防について』と題し、コロナ禍における健康づくりのポイントや新型コロナウイルスに関する詐欺被害防止についての講話と、フレイル（高齢期の心身の衰弱）予防に家でも簡単にできる筋力トレーニング運動や頭の体操を行いました。

意見交換では参加者からもコロナに関する疑問やコロナ禍のストレスなどの話が聞かれ、とても有意義な懇談会となりました。



第2回たなちゃんカフェ（認知症カフェ）を開催しました！



10月16日『まち工房たなぐら』

コーヒーの香りが漂い、リラックスした雰囲気の中で、回想法を用いて交流しました。回想法とは、昔の体験や思い出を語り合う心理療法の一つです。懐かしい記憶や楽しかった思い出を語ることで脳が活性化すると同時に気持ちが和らぐという効果が期待されます。

参加者からは、子どもの頃の思い出や、好きだった歌手の話などが出ました。

ゆったりと静かに自分と向き合える穏やかな時間となりました。



【お問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧（和）、円谷、小林）

ボランティアセンター



皆さまのまごころをお届けしました。！！

家で活用されていないタオルの有効利用と身近なボランティア活動のきっかけ作りを目的に、取りまとめを始めた手作り雑巾ボランティア。今年の9月までに集まった雑巾を棚倉町内の24施設に寄贈することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

今後もボランティアセンターでは未使用のタオルを募集し、取りまとめ活動を継続していきますのでご協力お願いいたします。(連絡先：33-2623)



棚倉保育園



棚倉幼稚園



棚倉小学校

棚倉町赤十字奉仕団

12月8日(火)一人暮らしの75歳以上の高齢者338名に心を込めた年賀状の宛名書きを行いました。

令和2年はコロナの感染防止のため、いろいろなことが自粛になり大変な一年でしたが令和3年は「良い年を迎えられますように！！」と願いを込めて書いていました。



折り紙サークルつるの会

疫病退散！！

今年はコロナウイルスの感染拡大防止のため、自粛を余儀無くされ、元気が出ない状況の方や毎日感染者が増えるのを聞いて心がふさがちになっている方もいると思います。

『町民の皆様が少しでも元気になりますように、コロナが早く収束しますように！！』との祈りを込め、色とりどりの3232羽の折り鶴をつないで、中央に『祈』の文字を描き、完成したものを町長に手渡しました。

役場1階町民ホールに展示してありますのでぜひご覧になってください。



絵手紙の会福寿草



～まごころ込めて描きました。～

毎年恒例になった寿恵園への絵手紙を送る活動、今年も皆さんで描いた絵手紙を寿恵園に贈呈することができました。

季節の花、風物詩、果物等温もりを感じる作品になりました。「利用者や訪問者の方たちに楽しんでもらえれば・・・」と話していました。



いきいきくらぶボランティア

11月24、25、26日に蛭田政江さん率いる、リリアフラスクールの皆さんに来て頂きました。コロナの感染予防を徹底しながら、フラダンスの鮮やかな衣装と優雅な踊りを鑑賞し「きれいだねー」と感激してしていました。南国風の温かい風がコロナで塞ぎがちな気持ちを吹き飛ばし、その場がぱっと明るくなりました。夢のような楽しいひと時を過ごすことができました。



10月から12月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

☆いきいきくらぶ：棚倉町食生活サポーターパブリカ
：リリアフラスクールの皆様

☆音声コードの会・たなぐら

☆サロン：たなぐら語りの会

☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ

☆タオルをたくさん頂きました。：穂積カツ子さん、鈴木甲子さん

ご協力ありがとうございました。



お世話に
なりました。



今年もよろしく
お願いしま
す。コロナが
収束しますよ
うに。!!

《心配ごと相談》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日 午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）

1月12日 2月8日 3月8日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日 午前10時30分～午後3時

1月21日 2月18日 3月18日

※あらかじめ電話予約 **【33-2623】** をして、お越しください。

電話による受付予約は、前日 9時 ～ 17時まで

当日 9時 ～ 12時まで とします。

※来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

社会福祉協議会の会員会費にご協力ありがとうございました

町民の皆様には、社会福祉協議会の活動に賛同いただきありがとうございました。
令和2年度会員会費の実績は下記のとおりとなりました。

総 額 1,636,000円

内 訳 特別会員 19世帯 33,500円

一般会員 3,205世帯 1,602,500円



この会員会費は、地域に根差した福祉活動を進めるための財源として有効な活用を図ってまいります。今後とも当協議会の事業運営についてご理解とご協力をお願いいたします。

棚倉町社会福祉協議会 臨時職員募集

棚倉町社会福祉協議会では臨時職員を募集します。

【職種及び人員】 介護支援専門員 1名

【業務内容】 地域包括支援センターにおいて予防ケアプラン作成業務等

【賃 金】 当会規程による

【期 間】 令和3年3月1日～令和4年3月31日

【勤務時間】 8:30～17:15

【休 日】 土、日及び祝祭日、12月29日～1月3日

【その他】 社会保険加入、交通費支給、有給休暇有

【申し込み】 電話連絡のうえ履歴書を持参ください。

お問い合わせ 電話：33-2623 担当：富岡

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金にお悩みの皆さまへ

福島県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等で収入が減少し生活資金でお悩みの世帯を対象に特例貸付を実施しています。

市町村社会福祉協議会での受付期間が**令和3年3月末まで**に延長になりました。

※くわしくはお問い合わせください。
(TEL 33-2623)

本資金は貸付金であり、返済していただく必要があります。